

難聴児用補聴援助システム給付のご案内

令和4年6月から、身体障害者手帳をお持ちでない18歳までの方で、下記対象者要件に当てはまる場合、補聴器の聞こえを改善するシステム（デジタル型、FM型補聴援助システム）の給付を受けられます。

※ 申請受付は令和4年6月1日から開始です。また、申請日以降に、次ページ「3給付の流れ」に沿って購入するものが給付対象となります。

1 対象者

次の（ア）～（エ）の条件をすべて満たす方について、本事業の対象となります。

（ア）本事業を申請する年度内（4月～3月）に満5歳以上に達すること。

（イ）未就学児の場合は、補聴器の常時装用が1年以上経過、学齢児以上の場合には、補聴器の常時装用が半年以上経過していることが地域療育センター等の言語聴覚士によって確認できていること。

（ウ）補聴援助システムの試聴を経ており、その効果、有用性が地域療育センター等の言語聴覚士によって確認できていること。

（エ）本事業以外で、補聴援助システムをすでに所有又は常時貸し出されていたりしないこと。

2 補助金額及び自己負担額

受信機が片耳1台80,000円、ワイヤレスマイクが1台98,000円、オーディオシューが片耳1台5,000円を限度額として補助し、原則として限度額の1割分を自己負担いただきます。

※ 両耳の場合は受信機160,000円、オーディオシュー10,000円が限度額となります。

※ 購入金額が限度額を超過した場合、超過した金額も、別途、自己負担となります。

※ 修理費は補助対象となりません。

* 自己負担上限額表 *

所得区分	負担上限額
生活保護世帯	0円
非課税世帯	0円
市民税額33,000円未満	5,000円
市民税額33,000円以上235,000円未満	10,000円
市民税額235,000円以上460,000円未満	20,000円
市民税額460,000円以上	全額自己負担

例

所得区分が市民税額235,000円以上460,000円未満の方が、290,000円のセット販売で受信機（両耳）、ワイヤレスマイク、オーディオシュー（両耳）を購入した場合

① 限度額 = 受信機両耳160,000円、ワイヤレスマイク98,000円、
オーディオシュー10,000円 合計268,000円

② 限度額の1割 = 26,800円

③ 市民税額による負担上限額 = 20,000円

②と③を比べて、より安価である、20,000円が自己負担となるほか、限度額を超過した22,000円が別途、自己負担となります。

自己負担額 42,000円 (20,000円+22,000円)

公費負担額 248,000円

3 給付の流れ

- ① お住まいの地区を管轄する地域療育センターに相談する。
- ② 評価書の作成を言語聴覚士（ST）へ依頼し、聴力検査を受けて、身体障害者手帳の聴覚障害に非該当であるかを確認する。
- ③ 見積書の作成を業者へ依頼する。
- ④ 必要書類が揃ったら、お住まいの区の高齢・障害課障害者支援係（又は健康福祉ステーション障害担当）に提出する。
- ⑤ 障害福祉課内での審査を経て、決定通知書が対象者へ、給付券が業者へ郵送される。
- ⑥ 通知書が届いたら、業者から納品を受ける際、決定通知書内に記載されている自己負担額を業者へ支払うとともに、業者より提示される給付券内の受取確認欄へ署名又は記名・押印をする。
- ⑦ 自己負担額の支払いを受けた業者は、署名された給付券と請求書を障害福祉課に送付し、業者の指定口座へ公費負担額を支払う。

4 申請に必要な書類（（ア）～（ウ）をすべて揃えて、申請してください。）

（ア）各地域療育センターに備えているもの

申請書 評価書

※ 評価書は各地域療育センターの言語聴覚士（ST）が作成します。

（イ）各福祉事務所に備えているもの

扶養親族に関する申立書 世帯状況届及び同意書

（ウ）ご自身でご用意いただくもの

見積書

※セット販売の場合は、種目の内訳（受信機、ワイヤレスマイク、オーディオチュー）と、各種目の数量がわかる見積書をもらってください。

市民税額が確認できる書類 … 住民基本台帳上の世帯で、世帯員全員の市民税額が分かる書類

※（イ）の「世帯状況届及び同意書」を提出いただいている場合は原則不要ですが、以下の場合は必須です。

- ・1月～6月に申請される場合で、前年の1月1日時点で川崎市外に在住していた方
- ・7月～12月に申請される場合で、その年の1月1日時点で川崎市外に在住していた方

5 問い合わせ先

*相談窓口（地域療育センター）

■南部地域療育センター	（代表番号 211-3181）
■中央療育センター	（代表番号 754-4559）
■川崎西部地域療育センター	（代表番号 865-2905）
■北部地域療育センター	（代表番号 988-3144）

*申請窓口（各福祉事務所）

■川崎区役所 高齢・障害課障害者支援係	（電話 201-3215 FAX 201-3291）
■大師地区健康福祉ステーション 高齢・障害担当	（電話 271-0162 FAX 271-0128）
■田島地区健康福祉ステーション 高齢・障害担当	（電話 322-1984 FAX 322-1995）
■幸区役所 高齢・障害課障害者支援係	（電話 556-6654 FAX 555-3192）
■中原区役所 高齢・障害課障害者支援係	（電話 744-3265 FAX 744-3345）
■高津区役所 高齢・障害課障害者支援係	（電話 861-3326 FAX 861-3249）
■宮前区役所 高齢・障害課障害者支援係	（電話 856-3304 FAX 856-3163）
■多摩区役所 高齢・障害課障害者支援係	（電話 935-3296 FAX 935-3396）
■麻生区役所 高齢・障害課障害者支援係	（電話 965-5159 FAX 965-5206）

*事業内容について

川崎市健康福祉局障害福祉課 日常生活用具給付事業担当（電話 200-2653 FAX200-3932）